



出展マニュアル

各種書式は下記URLからダウンロードできます
2019年4月9日以降利用可能です
<https://www.jas-audio.or.jp/audiofair/>

ID : OTOTEN
パスワード : 41D7ES

一般社団法人日本オーディオ協会
展示会実行委員会

開 催 概 要

名 称： OTOTEN AUDIO&HOME THEATER FESTIVAL 2019
会 期： 2019年6月29日（土）・30日（日）2日間開催
29日：10時00分～19時00分／30日：10時00分～16時00分
会 場： 東京国際フォーラム D棟 4・5F ガラス棟会議室/ロビーギャラリー
主催運営： 一般社団法人日本オーディオ協会 展示会実行委員会
入 場 料： 入場無料

運 営 概 要

会場内
事務局 6月28日（金）～30日（日）の期間中会場内に「OTOTEN 2019」事務局を設置し全般の管理、出展社対応、案内等の業務を行います。
事務局▶ガラス棟7階：「ラウンジ内」

会場内
諸施設 **受付（インフォメーション）**
ガラス棟B1ロビーに受付を設置し、来場者の受付、会場案内、情報サービスの拠点とします。

休憩所

出展社向けの休憩室の用意はございません。出展小間内または国際フォーラム内/周辺一般施設のご利用をお願いします。

出展社食事

会場使用規定により、館外からの弁当等の仕出しは禁止されています。

飲食店

国際フォーラム施設内及び周辺店舗をご利用ください。

駐車場

搬入出期間中・会期中、国際フォーラム地下有料駐車場または周辺有料駐車場をご利用ください。

出展社一覧

2019/3/28

	団体名、企業名（50音順）	出展ブース
1	株式会社アイ・オー・データ機器	D502
2	アイシン高丘株式会社	G403
3	アイレックス株式会社	G507
4	株式会社アスカ	G701②
5	アルプスアルパイン株式会社	B1Fロビーギャラリー
6	ESD ACOUSTIC (HANGZHOU) CO.LTD（隠士音响（杭州）有限公司）	G502/G510
7	株式会社インターアクション	G509
8	AIRBOW	G604
9	有限会社エービーシー	G506
10	S'NEXT株式会社	G409
11	株式会社NTTぷらら	B1Fロビーギャラリー
12	N-Gallery	G701②
13	NHK	B1Fロビーギャラリー
14	MQA Ltd.	G409/G701
15	株式会社オーディオテクニカ	G404
16	株式会社小柳出電気商会	G401
17	オンキヨー&パイオニア株式会社	G408/G504/ホールD5
18	株式会社音楽之友社	ホールD5/B1Fロビーギャラリー
19	株式会社音元出版	ホールD5/B1Fロビーギャラリー
20	株式会社カジハラ・ラボ	G403
21	株式会社金井製作所(金井製作所 kanade)	G409
22	完美電気株式会社	G402
23	協同電子エンジニアリング株式会社	D503
24	クアルコム	G610
25	クボテック株式会社	G601
26	株式会社クリプトン	ホールD5
27	株式会社光城精工	G403
28	サイコム株式会社	G403
29	株式会社サザン音響	G610
30	シーエスフィールド株式会社	G607
31	CSポート株式会社	G405/ホールD5
32	株式会社CSR	G508
33	株式会社シーディージャーナル	B1Fロビーギャラリー

出展社一覧

2019/3/28

34	株式会社JVCケンウッド	G410/D401/B1Fロビーギャラリー
35	株式会社ジェネレックジャパン	G409/G701
36	ジャンラインアンドパートナーズ	G508
37	株式会社シンタックスジャパン	G409
38	株式会社ステレオサウンド	ホールD5/B1Fロビーギャラリー
39	株式会社スフォルツァート	G607
40	スベック株式会社	G607/ホールD5
41	株式会社誠文堂新光社	ホールD5
42	ソニー株式会社	G407
43	ティアック株式会社	G609
44	株式会社ディーアンドエムホールディングス	G408/G605/ホールD5
45	株式会社ディスクユニオン	G606/B1Fロビーギャラリー
46	DYNAUDIO JAPAN 株式会社	G508
47	Deezer Japan	G603
48	株式会社テクソル	G409
49	株式会社電波新聞社	B1Fロビーギャラリー
50	株式会社トライオード	G409/ホールD5
51	ハーマンインターナショナル株式会社	G408/G608/B1Fロビーギャラリー
52	パナソニック株式会社	G602
53	株式会社テクノビジョン（ハマダ電気）	G409
54	株式会社ビデオマーケット	G408
55	ヒビノ株式会社	G409
56	ファルコン株式会社	G503
57	Fun Sounds	G604
58	フォステクスカンパニー/フォスター電機株式会社	ホールD5
59	富士フイルム株式会社	G501
60	株式会社ブライトーン	G406
61	株式会社前園サウンドラボ	G403
62	三菱電機株式会社	B1Fロビーギャラリー
63	株式会社ミュージックバード	G701
64	株式会社ヤマハミュージックジャパン	G408/G505/ホールD5
65	ラックスマン株式会社	ホールD5
66	ラディウス株式会社	B1Fロビーギャラリー

2019年3月28日現在(予定含む)

敬称略

D5ホール セミナールーム
専門誌セミナー(音楽之友社 音元出版
ステレオサウンド 誠文堂新光社(五十音順))
音のサロン委員会

D棟 5F

ホールD5

D503 協同電子エンジニアリング

D502 アイ・オー・データ機器

D棟 4F

D401 JVCケンウッド

G409 テーブル出展小間

テクソル
テクノビジョン
ヒビノ
トライオード
MQA
金井製作所kanade
ジェネレックジャパン
シンタックスジャパン
S'NEXT

4F

G403
サエコマース
アイシン高丘
カジハラ・ラボ
光城精工
前園サウンドラボ

G410 JVCケンウッド

G408 ホームシアター-G

G407 ソニー

G405 CSポート

G401 小柳出電気

G406 ブライトーン

G404 オーディオテクニカ

G402 完実電気

総合受付

有楽町駅

B1F

オーディオスタートコーナー 日本レコード協会
ソフト販売(ディスクユニオン)・書籍販売(音楽之
友社 音元出版 シーディージャーナル ステレオサウン
ド 電波新聞 日本オーディオ協会(五十音順))
ラヂウス/NTTぷらら NHK

デモカー(車載AV)
三菱電機・ハーマンインターナショナル
JVCケンウッド・アルプスアルパイン

2019年3月28日現在(予定含む)

敬称略

G701 セミナールーム

MQA ジェネレックジャパン 真空管オーディオ協議会
ミュージックバード公開録音

G610 セミナールーム

日本音楽スタジオ協会/日本オーディオ協会
主催学生向けセミナー
クオルコム サザン音響

G609 ティアック

G608 ハーマンインターナショナル

G606 ソフト販売：ディスクユニオン

G607
スペック
シーエスフィールド
スフォルツァート

G605 ディーアンドエムホールディングス

G602 パナソニック

G601 クボテック

G510 ESD ACOUSTIC (HANGZHOU) CO.LTD
(隠士音響(杭州)有限公司)

G507アイレックス

G604 AIRBOW/Fun Sounds

G603 DEEZER JAPAN

G509 インターアクション

G505 ヤマハミュージックジャパン

G503 ファルコン

G506 エービーシー

G504 オンキヨー&パイオニア

G501
富士フィルム

G508
CSR
DYNAUDIO JAPAN
ジャンラインアンドパートナーズ

G502 ESD ACOUSTIC (HANGZHOU) CO.LTD
(隠士音響(杭州)有限公司)

7F

ガラス棟 7F

事務局

有料ストック
ルーム

ラウンジ

G701

G701② アスカ/N-Gallery

6F

5F

一 般 規 定

①展示・説明・デモ

- (1)展示内容、セミナー、講演は、音と映像をテーマとしたハード、ソフト及びサービス等としてください。
以上に該当しないケースの場合は、個別対応により事務局にて検討しますので、ご相談ください。
- (2)主催者が許可したもの・規定内のものを除き、会場内での販売・営業行為、または類似行為を目的としたアンケート等は禁止されています。
- (3)オーディオ・ビジュアル関連製品のデモに成人向けソフトは禁止いたします。
- (4)カタログ、ノベルティー配布、イベントの受付やアンケートの実施は自社ブース内で行ってください。
通路上には来場者の観覧・通行の妨げとなる人の列やたまりができないようにご配慮ください。

②出展物の管理

- (1)事務局は細心の注意をもって、会場の管理保全にあたりますが、万一、天災など不可抗力による損失、もしくは盗難、紛失、その他会場内外で発生した事故に対して、その責任を負いかねます。
出展物に保険をかけるなどの措置をとられることをお勧めします。
- (2)出展社は搬入・搬出、開催の期間を通じて、事故発生防止に努めてください。
万一、出展に関わる行為で事故が発生した場合、当該出展社において責任を負っていただきます。
- (3)出展社は、展示期間中、出展社証を着用した関係者が小間内に常駐して、来場者との応対、出展物の管理などにあたってください。
- (4)来場者が手に触れるものは、各出展社側で衛生管理をお願いします。

③出展社証の着用

搬入出・会期中、会場内へ入場する際は、事務局発行の「出展社証」を着用願います。

事前に出展社には1部屋につき10枚の「出展社証」を事務局より配布します。

更に必要な場合には事務局宛に書類を提出しご請求ください。

提出書類－〔1〕「出展社基本情報」 2019年5月30日（木）必着

※開催期間中に追加をご希望の場合は、事務局へ直接お越しください。

④安全に対する配慮

実演によって人体に損害を与える恐れのある場合は、事前に十分な防護策を講じてください。

また、施工・装飾・実演作業者の安全や火災についてもご注意ください。

実演に伴って発生する臭気・騒音・振動が来場者及び他の出展社に影響を及ぼす場合には、改善の指示をさせていただくことがあります。

⑤会期中の呼び出し

会期中の外部からの電話による呼び出しアナウンスは行ないません。

※6/29開場・閉場時や6/30開場・閉場時の全館アナウンスも行いませんので、出展社ごとの対応をお願いします。

⑥会場内での喫煙

管轄消防署の指導により、搬入出及び会期中を通じて、ガラス棟5F「G505」横の喫煙ルームのみ喫煙可能です。他の全ての会場内（通路、ストックルーム等も含む）は一切禁煙となります。

⑦音だし・音量規定

（１）実演中は扉を閉めた状態での視聴をお願いします。

ブース内における音量は、隣室やドア開放時室外への影響低減配慮をお願いします。

（２）共同出展の場合は聴覚デモが交代制となりますが、実演中は基本的には扉を閉めた状態での聴覚を心がけてください。その際も、隣室やドア開放時室外への影響低減配慮をお願いします。また、自社デモ時間枠外での音出しはご遠慮ください。

（３）車室内での視聴実演は、ドアを閉めた状態でお願いします。

全ての出展社は展示説明や音出し演奏に当たって、記載の該当するそれぞれの音量規程を遵守し、違反と判断される場合においては、事務局から改善を指示し従っていただきます。

（４）出展ブースにおけるマイク使用は、ワイヤレス・有線とも「会場リース品」限定となります。フォーラム内他会場との混信防止のためご注意ください。

⑧免責事項

事務局は天災、その他不可抗力の原因により会期（日程・開催時間）を変更、または開催を中止することがありますが、これによって生じた出展社の損害は補償致しません。

⑨写真・VTR撮影 取材について

会場内での写真・VTR撮影については原則規制はしておりません。小間内での制限があるときは、各社で規定表示してください。OTOTEN会場以外の撮影は、国際フォーラムへの申請が必要です。プレス・メディア関係社に広報協力を要請しています。搬入時含め出展小間へ取材に来たときは出展社が認証の上、それぞれ対応頂きますように願い致します。（プレスホルダーを着用頂きます）なお、PR活動の為に主催者が展示会の記録を活用する場合がありますので、予めご承知ください。

⑩会場内の電源管理について

全会場とも会場使用規定による防火対策のため、夜間は各会場内の主電源を切ります。

カットリレーコンセント

非常時のアナウンス音声通知確保のため、音楽再生機器（プレーヤー部）は各部屋に設置されたカットリレー電源コンセントから配線をお願いします。コンセントの位置については、別途配布の各部屋白図（形状・電源配置図面）をご確認願います。

⑪出展社休憩室について

出展社向けの休憩室の用意はございません。出展小間内または国際フォーラム内/周辺一般施設のご利用をお願いします。

⑫禁止事項

出展社の次の行為を禁止します。

- (1)出展社が権利の全部又は一部につき、その権利の譲渡、転貸、あるいは担保に供すること
- (2)指定場所以外の展示場の内外部や周辺に看板、掲示板、広告標識等を設置又は掲出すること
- (3)不潔、悪臭等により他人の迷惑となる物品を搬入、展示すること
- (4)他出展社に迷惑となる行為、その他出展小間を含む展示場建物に損害を及ぼすような一切の行為
- (5)会期中、事務局の承認を得ず展示品を搬出したり、展示を中止すること
- (6)その他、本「出展マニュアル」において禁止された項目
- (7)会場内通路での食事や出展会場内での館外業者による仕出しの食事

⑬規定の遵守及び変更

- 出展社及び関係者は「OTOTEN 2019 出展要項」に記載の「出展規程」や、この「出展マニュアル」に定められた規程を遵守してください。
- 事務局は会場の保全、管理、秩序の維持、公衆の安全、その他建物の管理上、支障があると認めた場合は、出展社の負担で出展社に適切な処置・改善をお願いする場合があります。

⑭出展キャンセル料

出展の申し込みが受理された後の出展社の事情による出展取り消しや、申込小間数の削減をされた場合については、下表に定める申込解約金を申し受けます。（文書による意思表示が必要です）

文書による取消し等の意思表示の受理日 2019年2月1日（木）以降 ⇒ 小間料金の全額

⑮参考出品について

会場内に出品・展示する発売日未定等の製品には、来場者に誤解を与えないよう「参考出品」のステッカーを1点につき1枚添付明示してください。※ステッカーは、自社でご準備ください。

⑯音楽・映像などの著作権物利用に対する手続きについて

(1) CD、アナログレコード等パッケージメディアの音楽再生デモを行う場合の注意事項

一般市販品、サンプル盤を問わず既製のCD、DVD、レコード等を再生利用する出展社は、独自にレコード会社などの発売元・製作制作者（著作権者）へ利用許諾の確認を行ってください。

その上で、これらパッケージメディアの音楽が、一般社団法人日本音楽著作権協会（JASRAC）の管理楽曲である場合、JASRACへ「利用許諾手続き」と「使用料支払い」が必要になります。

(2) 報告書手続き＜ご出展全社様ご対応が必要です＞

音楽利用の有無をご提出ください。

提出書類[7]「音楽著作物利用状況報告書」2019年7月12日（金）

日本オーディオ協会事務局必着

(3) 明細書手続き＜楽曲利用した出展者様のご対応＞

再生利用した曲の明細について情報をご提出ください。

提出書類[8]「演奏利用明細書」2019年7月12日（金）日本オーディオ協会事務局必着

(4) ミュージックビデオ、映画等映像ソフトの上映再生デモを行う場合の注意事項

一般市販品、サンプル盤を問わず既製の映像ソフトを上映利用する場合、独自に制作者（著作権者）に利用許諾を得る事が必要となります。注意しなければならないことは、この許諾を得たとしても、映像ソフト内の音楽についての利用許諾は含まれていないことです。

利用許諾後、これら上映する映像ソフトに使用されている音楽が、一般社団法人日本音楽著作権協会（JASRAC）の管理楽曲である場合、JASRACへ「利用許諾手続き」と「使用料支払い」が必要になります。

(5) 明細書手続き＜映像ソフトを利用したご出展全社様ご対応が必要です＞

上映利用した映像ソフトの明細について情報をご提出ください。

提出書類[9]「映像ソフト上映利用明細書」2019年7月12日（金）日本オーディオ協会事務局必着

書類[7][8][9]

内容についての問い合わせ先

一般社団法人日本音楽著作権協会 東京支部 担当：村井幸晴
〒105-0004 東京都港区新橋1-1-1日比谷ビルディング5F
TEL：03-5157-1162（9：30～17：30）FAX:03-3503-5552

(7) 上記の利用を目的として、「新たに録音・録画物」を作成（2次使用に該当）

PCのHDD/スマホ/NAS/USB等に、CDや配信サイトから楽曲を収録し、公開の場所で再生使用する形態は、「複製物作成」となり、別途手続きが必要となります。下欄連絡先に直接お問い合わせください。

録音物（CD・テープ・USB・メモリーカード・携帯音楽プレーヤー）：録音課 03-3481-2169
録画物（DVD・BD）：ビデオグラム課 03-3481-2172

出展ブース

「出展社ブースレイアウト図面」

「国際フォーラム」では、非常時の来場者安全確保のため、室内使用について多くの規定があります。

借用する会場においては、緊急時の誘導路や安全確保のため、室内の使用内容を事前に図面で提出し、国際フォーラムによる確認を受ける必要があります。

記載内容に問題や不足あるいは注意点あるときは、指摘に基づき修正し再度の届出が必須となります。お手数をかけますが、ご協力をお願いします。

※全出展社は出展部屋内の展示物・機材等の配置、電源使用状況を

提出書類－〔2〕「出展社ブースレイアウト届」(全社提出)に記載の上、2019年5月30日(木)までに提出してください。

※配置図面には、展示台・植木類・椅子・テーブル・パーテーションなど装飾物含む室内すべてを記載願います。

※部屋の形状及び電源回路とコンセント位置が表記された「白図」は後日下記のホームページからダウンロードしてご利用ください。

<https://www.jas-audio.or.jp/audiofair/>

右記記入例を参考に記載後、提出をお願いします。

<注意点>

部屋の出入り口(2～3箇所)と搬入口の前は、非常時の誘導路となりますのでドア開口幅同等の避難路確保できるレイアウトと、室内の避難口誘導灯が、装飾物でかくれないことを確認してください。

※非常口扉前には絶対に物は置かないでください。

「社名(ブランド)表記」

※各出展ブースにおける「出展社(ブランド)名表記」は、指定サイズでの自社制作・持参をお願いします。

出展社ごとに「A3横」サインスタンド(アクリルケース付)

1本を用意しますので、アクリルケースに持参の社名表示を挿入願います。

「音響/映像設備」

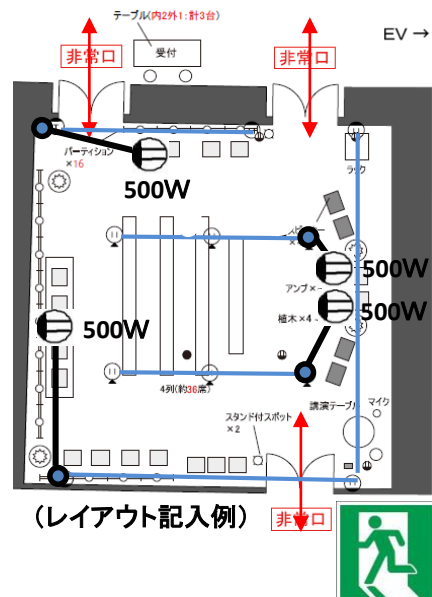
※出展ブースにおける拡声器使用について

音楽再生用機器以外の「音響機器(拡声用)」は、会場への持ち込みが禁止されています。

また、ガラス棟(G402,G409,G502,G510,G602を除く)およびD棟においては、アナウンス用拡声器材は設置されておりません。アンプやスピーカー、マイク等の使用要望あるときは別途リース扱いでの手配が必要です。(G402,G409,G502,G510,G602でもマイクの使用は有料です)

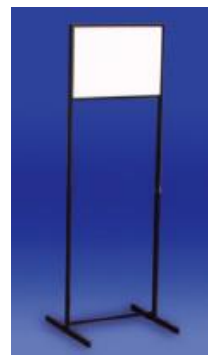
※出展ブースにおけるマイク使用は、ワイヤレス・有線とも「会場リース品」の限定となります。

(フォーラム内の他会場との混信防止のため)



(誘導灯)

(本体サイズ)
W430×H1300
(掲示サイズ)
W420×H297



会議室Aタイプ

- 出展エリア：ガラス棟 4F G401～408, G410
5F G501～G510
6F G601～G609
7F 特設（G701横）
D棟 5F D502～D503
4F D401

会場内の常設会議室を使用し、独立した部屋での試・視聴実演ができます。

※ **自室内使用の拡声システム（マイク/アンプ等）の持ち込みはできません。**

必ずリース品をオーダー願います。

- ※ 内装は会場施設のままで。装飾・施工には利用規定・法令遵守の上、原状復帰となります。
- ※ 設置物は**2.2m**の高さに留めてください。（室内天井高2.7mスプリンクラー散水範囲確保のため）
- ※ 室内の「非常時誘導灯」は、いかなる時も「消灯不可」で、装飾物による覆いもできません。
- ※ 電源に関しては会場内コンセントをご利用ください。（別途、白図参照願います）
追加電気供給、別途電気工事に関しては事務局へご相談ください。
- ※ 仕様・環境・施設や設備について個室差があります。
- ※ 共同出展の時は、代表社にて各種手続きや室内運営をお願いします。
- ※ **受付のテーブル1本（W1800×D600）は無料です。**
- ※ **部屋内使用の椅子は受付分を含めて15脚まで無料です。**不足分の椅子・テーブルはリース扱いで有料となります。**無料分も含めた必要備品数を備品リース申込書でお申し込みください。**
- ※ その他詳細は事務局にご連絡ください。
- 音量規定：視視聴実演中は扉を閉めた状態で行ってください。

テーブル出展タイプ

- 出展エリア：ガラス棟 4F G409

会場テーブル（W1800mm×D600mm）上に商品を展示、来場者への接客ができます。

- ※ テーブルを含めて「3.6㎡」（テーブル全面より奥側2m）を出展スペースとして、タペストリーや説明パネルの設置ができます。
- ※ 他社出展テーブルとは、左右とも「60cmほど」の間隔を確保予定です。
- ※ 電源コンセントは、配置されるテーブル下に設置されますので、必要に応じてテーブルタップを準備願います。
- ※ 出展社名（またはブランド）表記は、「A3横サイズ」にて自社手配をお願いします。
提供される掲示用サインスタンドへの掲示をお願いします。

■ 料金に含まれるもの

- ・テーブル1本、椅子2脚（不足分：リース扱い有料）
- ・社名（またはブランド）掲示用A3横サインスタンド1本
- ・基礎電力 0.3kW（2口コンセント×1）

■ 音量規定：ヘッドホンまたはイヤホン使用での音出しを基本とします。

来場者要望による一般スピーカー使用時は隣接テーブル小間への配慮をお願いします。
出展社間でのトラブルが見込まれるときは、主催者の指示に従っていただきます。

■ レイアウト

別途案内を参照ください（配置図参照し、抽選にて位置を決定します）

※ 出展小間（使用テーブル）数の多い企業からの抽選とします。

■ 出展エリア：ガラス棟 B1F ロビーギャラリー

メイン会場のガラス棟B1ロビーにAV機器を搭載した乗用車を展示して、音楽やシアターの面白さが提案できます。

展示スペースは、別紙使用会場図をご参照ください。

※ B1ロビーでの拡声器使用はできませんのでご協力をお願いします。

※ 供給電力は、車両横もしくは展示機器傍まで0.7kW 2口コンセント 1箇所の配線を行います。

その他必要な器具に関しては出展社でご用意ください。

※ 椅子・テーブルはリース品(有料)となります。

※ 搬入出用カーリフトサイズ：幅6.5m×奥行き4.0m×高さ2.5m

※ 事務局で用意するもの

・タイヤ接地部養生

・社名掲示用A3横サインスタンドの出展社（ブランド）名表記は「A3横サイズ」にて
自社手配をお願いします。

■ 音量規定：音出し試聴は、ドアを閉めた状態で行ってください。

展示ボード使用時は、隣接ブースおよび一般通行者への影響を考慮してください。

■ レイアウト：詳細は後日相談の上決定します。

セミナー出展タイプ

■ 出展エリア：ガラス棟 7F G701 / 6F G610

ガラス棟7F/G701（180㎡）6F/G610（144㎡）でのセミナー開催です。

開催時間は、60分/1社です。

設置されるアンプ・スピーカー・プレーヤーも使用してのプレゼンも可能です。

※ プレゼン用のPCは自社で準備願います。

※ 事務局で準備する音響機材以外で機材使用のある時は、持参機材内容と搬入出の詳細を
事前に確認します。情報収集にご協力ください。

※ 事務局で用意するもの

・再生機器(アンプ・スピーカー・プレーヤー・プロジェクター・スクリーン・マイク)

搬入・搬出

■ 搬入出スケジュール目安（ガラス棟）

時間	建物		7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00	22:00	23:00	0:00			
28日 (金)	ガラス棟	事務局 (ラウンジ)	各種対応																				
		アート	養生作業 (搬入含む)		受託商品搬入						リース品 搬入	宅配便	空箱保管作業			養生撤去							
		出展社		残業対象	入室(商品受領待機)					商品受領/セッティング作業						残業対象							
	ロビー	アート				受託商品搬入																	
		出展社		残業対象	入室(商品受領待機)					商品受領/セッティング作業						残業対象							
29日 (土)	ガラス棟	事務局 (ラウンジ)	各種対応				会期初日										各種対応						
		出展社		残業対象	入室											翌日準備	残業対象						
	ロビー	出展社		残業対象	入室	会期初日										翌日準備	残業対象						
30日 (日)	ガラス棟	事務局 (ラウンジ)	各種対応				会期2日目								各種対応								
		出展社		残業対象	入室									梱包/搬出準備				残業対象					
		アート									搬出用 養生作業	空箱戻し作業	搬出作業(ムラヤマ/ヒラツカ含む)						養生撤去				
	ロビー	アート												搬出作業									
		出展社		残業対象	入室	会期2日目								梱包/搬出準備				残業対象					
時間	建物		7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00	22:00	23:00	0:00			

■ 搬入出スケジュール目安（B1ロビー）

時間		7:00	8:00	9:00	10:00	22:00	23:00	0:00	1:00	2:00	3:00	4:00	5:00	6:00	7:00		
27日(木)	事務局(ラウンジ)	搬入/セッティング 立ち会い (B1にて)															
	出展社						搬入待機 (B2F)		車両 (機材) 搬入								
	ムラヤマ						搬入準備	養生/機材搬入		設置作業					養生撤去		
	エレベーター						ムラヤマにて管理										
28日(金)	事務局(ラウンジ)	各種対応				作業なし											
	出展社															9:00~20:00 セッティング作業	
	ムラヤマ															9:00~13:00 設置作業	
	エレベーター	アートコーポレーション管理															
29日(土)	事務局(ラウンジ)	各種対応			開催初日 10:00 ~ 19:00		作業なし										
	出展社				準備												
	エレベーター																
30日(日)	事務局(ラウンジ)	各種対応			開催2日目 10:00 ~ 19:00		搬出立ち会い(B1にて)										
	出展社				準備				車両搬出				養生撤去				
	ムラヤマ						搬出準備				機材搬出						
	エレベーター						ムラヤマにて管理										
時間		7:00	8:00	9:00	10:00	22:00	23:00	0:00	1:00	2:00	3:00	4:00	5:00	6:00	7:00		

① 搬入

「東京国際フォーラム:ガラス棟」は、館内への物流に対し、①車両の屋外待機場所が無い ②B2Fへの搬入経路が1通路 ③荷捌き所が狭い、④使用エレベーターが「1機」⑤各部屋への各階搬入路が「最長130m」など、大変大きな制約があります。

上記に会場借用時間の制約を考慮すると、搬入および搬出時の混乱回避と円滑な運営のため、会場と調整の結果、**アートコーポレーション機**での搬入出および運営管理を実施いたします。同封の**「搬入出作業」申込・確認書**へ記載の上、**指定期日2019年5月10日(金)**までに提出をお願いします。(全社提出)

なお、今回も混乱防止のため「中継倉庫経由搬入出」を実施します。そのため集荷日が前倒しとなる可能性があります。詳細は別途ご案内しますがご了解ください。

※ 一般乗用エレベーター使用は、地下3階駐車場に駐車した乗用車からの手持ち品のみ使用ができます。

※ 車載AV機器出展に関しては、別途事務局との協議となります。

※ 会場には荷運び用台車はご用意しておりませんので、自社でご準備をお願いします。

②時間外作業

上記のスケジュールにおいて、**水色** の時間内を基本とします。もし時間外に作業が必要な場合は事前に事務局までお申し込み下さい。

時間外作業費 : 全日程 @ 64,800 /時間当り/ 1社 (別紙届出が必要です)

③会期中の車両入場

(実演機材・印刷物補充など)

会期中やむを得ず実演機材の交換や、印刷物補充などの理由で、搬入エレベーターを使用される場合、必ず事前登録が必要で、「開場前1時間」と「閉場後1時間」での作業となります。

作業はB3F一般駐車場(有料)に駐車、B3F搬入口より手運び、台車等で速やかに行なってください。搬入エレベータはセキュリティが掛かっておりますので必ず事前登録が必要です。

④宅配便について

会場への製品・展示物などを宅配便などの路線便で搬入する場合は、荷物授受の齟齬防止と搬入作業遅延防止のため、日時指定(6月28日PM以降)を必ず利用願います。

その際の費用は各社実費負担となります。

なお自社ブースに受取人がいない場合、事務局で荷物をお預かりすることはできません。

必ず自社で受取人を配置願います。

⑤搬出

搬出は、搬入時よりも一層厳しい作業効率と時間管理が必要となります。

搬入時と同様に、アートコーポレーション(株)による一括搬出をご利用頂くことができます。

前ページ搬入ご案内での「**搬入出作業**」**申込・確認書** (同封、**全社提出**)への記載内容を遵守願います。会場で集荷した商品の返送は、集荷同様に「中継倉庫経由配送」となりますので、商品到着に予備日が必要となります。ご了解ください。

なお、乗用車などにより公共駐車場(有料)へ車輛を停めての手運びによる搬出作業は搬入時と同様に可能ですが、搬入出専用エレベーター使用は30日の16時半~17時半にて円滑な搬出作業をお願いします。

閉館直後より、小間内の出品物の梱包や手運びによる搬出は可能です。

特に紛失・損傷しやすいものは閉会後ただちに荷造り梱包をして盗難・事故防止につとめてください。

万一、盗難や事故発生の時、主催者はその責を負いません。

なお、6月30日(日)20:00以降に出品物、装飾資材等を会場内に残しておいた場合は、事務局は任意にこれを処分します。その処分に要した費用は出展社の負担となりますので、ご注意ください。紙類・ビニール類・ビン/缶/ペットボトルの処分は、会場規定の「ビニール袋」(有料)に入れ、表通路に残してください

なお、会期中の展示品の完全撤去、出展の中止はできません。

⑥展示物の開梱・梱包

展示物の開梱・梱包作業及び装飾物の解体作業は、他の出展社の搬入出作業の妨げになりますので、必ず小間内で行なってください。

また、搬入物品やサンプル品の空容器や残材は出展社の責任において必ずお持ち帰りください。

⑦空き箱のお預かり

開梱/セッティング後の空き箱は、可能な限り自社小間内での保管を優先願います。

自社小間内での保管が困難な出展社は、「有料ストックスペース」(事前申込)をご利用ください。

展 示 装 飾

①出品物と施工に関して

〔出品物の高さ制限〕

出品物の高さ制限は各出展タイプの高さ制限に準じます。(H2,200が上限です。)

〔出品物の幅制限〕ーロビー・ギャラリー(B1F)とホールD5を除くー

搬入に当たり、搬入エレベーターから会場までの通路扉は「幅830mm」となっています。商品と同時に、搬入用手押し台車もこの幅を超えての搬入はできませんのでご注意ください。

〔出品物の重量制限〕

出品物の重量は500kg/m²を超えるものの設営は出来ません。

また、搬入出口付近の床面耐荷重は360kg/m²、荷物用エレベーターの最大積載は1,600kgです。

尚、出品物の重量が100kgを超えるものには床養生が必要です。12mmコンパネ以上のものを出展社側でご用意ください。

※200kgを超える展示物がある場合は、事前にご相談ください。

②展示小間の規定と設営

〔施工に関する制限〕

「OTOTEN 2019 出展要項」にもあるように会場施設の床面・壁面・天井面などへの直接の施工(アンカーボルト、鋲止め、貼付、着色など)は行えません。

(1)出展社が独自の装飾工事を行なう場合には次の事項に十分ご注意ください。

また、出展社が依頼する小間装飾の施工業者名及び広告代理店・運営会社等を**提出書類ー(1)「出展社基本情報」にて2019年5月30日(木)までに、申請してください。**

※申請のない業者は一切入場できませんので、申請漏れのないように十分ご注意ください。

(自社で施工を行なう場合には「自社」とご登録ください)

(2)装飾物及び展示物が小間外、室外にはみ出ることを禁止します。

(3)装飾物とは出品物に直接関与しない広告塔、間仕切り壁、パネル、パラペット、照明器具、植木など全てをいいます。

(4)通路上に規定外の施設や標示などを設けないでください。

(5)会期中・搬入・搬出期間を通じて通路、消火栓、非常ベル付近には装飾用資材を集積しないでください。

(6)会場設備を破損しないように作業には万全の注意を払って行ってください。

(7)万一、会場設備の破損ある時は、その回復費用をご負担いただきます。

(8)各種設営では、室内全ドア前の「避難誘導路」確保と「非常時誘導灯」目視確保をお願いします。

(9)会場設備のハンガーラック・ホワイトボードは希望あるときを除き撤去します。

③会場の照明

<期間中の会場照明> ●各会場：蛍光灯※室内設備の照明は、蛍光管個別の取り外しや照度変更はできません。既存の操作方法のみでの使用となります。

④掲示物

ガラス棟廊下への設置物は、会場規定サイズ(B1サイズ程度で自立式&可動式)のもの「1点」となります。

⑤作業上の注意

(1) 施工作业

1.会場施設への直接工作は一切禁止します。また、展示装飾及び出展物を会場の天井・柱・壁等既存のものから吊り下げたり、もたせかけることは禁止します。

2.小間造作及び展示物は地震等により転倒、落下、移動等ないよう確実に固定、取付をしてください。違反または不完全な装飾がある場合は、取り壊していただくこともありますので、計画・設計に

際して十分注意してください。なお、不明の場合は事前に設計図など事務局に提出し相談してください。

3.会場設備、基礎小間、他社の装飾及び出展物を破損した場合は、原状回復に要した実費を負担していただくことになります。

4.消火器、屋内消火栓設備、屋外消火栓設備、補助消火設備、スプリンクラー設備、自動火災報知設備、非常ベル、誘導灯等を装飾物などにより隠さないようお願いします。また、その付近には使用の際に障害となる陳列、工作物、その他の物品を置かないでください。

5.会期中に展示設備及び装飾の模様替えをすることはできません。

6.天井構造・2階建て装飾は禁止します。

7.出展社が上記の規定に違反し、事務局からは是正するよう通知されたにもかかわらず、これに従わない場合には、事務局は出展社の費用負担で、その違反物の撤去その他の措置を取ることが出来るものとし、出展社はこれに対し、異議を述べたり撤去費用を請求することはできません。

（２）消防関係の規程

東京消防庁 火災予防条例により、会場内においては次の行為が禁止されています。

禁止行為について

●喫煙

一部の指定場所を除き施設内は禁煙です。

●裸火の使用

1. 気体、液体、固体燃料を使用する火気器具で炎、火花を発生させるもの、または発熱部が外部に露出するもの。はんだごての使用
2. 電気を熱源とした器具
 - a) 発熱部が焼室、風道、庫内に面している（カバーのあるヘアドライヤー、オーブン）もの等を除く。
 - b) 加熱しても発熱部が加熱状態には見えない（400℃以下）もの

●危険物品の持ち込み

1. 危険物（ガソリン、軽油、灯油、など消防法で定める危険物）
2. 準危険物（ラッカー、パテ、パラフィンなど消防法で定める準危険物）
3. マッチ
4. 火薬類
5. 可燃性ガス（プロパン、アセチレン、水素など一般高圧ガス、保安規則で定める可燃性ガス）

（３）消防体制について

当会場は、消防署指導の下、然るべき消火設備を十分備えた会場です。

しかしながら、予測不能な事態に備えるため消防署の指導により、会場通路上に補助消火設備を設置場合がありますので予めご了承ください。

（４）装飾資材の防災規制

消防法の防災表示制限により、展示用合板、カーペット、カーテン類には防災ラベルが貼付されたもの以外は使用できません。また、消防署には概要の事前届出と、開催前には消防署によるチェックが行われ、違反があればその場での改善を指導されます。改善の確認ができるまでは、指摘のあるブースまたは会場全体の使用ができなくなる恐れがありますので、規則の厳守をお願いします。

万一使用許可降りないときは、その責とかかる費用の負担を該当企業に帰することとなります。

●防災カーペット



彩色は、地を白色、
文字「防災」を赤色、
他の文字及び横線は黒色。

●防災カーテン・布類



彩色は、地を白色、
文字「防災」を赤色、
他の文字及び横線は黒色。

●防災合板



文字、線は赤色。

各社の小間内装飾の展示用合板、繊維板は、厚さに関係なくすべて防災合板を使用してください。
※吹付加工では効果がなく、防災基準に合格しません。

(5) 天井構造に関する規制事項

小間内に天井及び屋根を付けることは、自動火災報知設備の感知障害、スプリンクラー設備の感知及び散水障害、会場内の避難誘導灯の視認障害となりますので禁止されております。

※展示物の性質上やむを得ない場合は、必ず事務局へ相談してください。

※施工時に天井構造を始めとする禁止事項が発覚した場合、展示会の開催中止を命ぜられる場合がございます。その際は発生した損害を請求することになりますので、禁止事項については必ず事務局へご相談ください。

電 気

①電灯・電力工事申し込み手続き

電気を使用する全ての出展社は、**提出書類－〔4〕「電灯・電力工事申込書」を2019年5月30日（木）**までに提出してください。使用電気容量をご報告ください。

全ての小間の通電は、6月28日（金） 13：00頃から順次行う予定です。

②電気方式と電力容量

各会場の電気方式は、交流単相100ボルト、50ヘルツです。

1小間あたりの無料供給電力は「交流単相100ボルト」で次のとおりです。

- 会議室Aタイプ 3.0kW
- テーブル出展タイプ 0.3kW
- 車載カーAVエリア 0.7kW

注：G406・G606に関して、会場内コンセントは1回路（1.5kW）のみです

***ブース別のコンセント位置や回路数及び容量（1.5kW/回路）の白図は、後日掲載します。**
下記ホームページからダウンロードしてご利用ください。

<https://www.jas-audio.or.jp/audiofair/>

前掲の「出展社ブースレイアウト届」提出にもご利用ください。

(1) 会議室Aタイプの電気工事と費用負担

①自社にて室内コンセントより使用願います。

1回路は「1.5kW」で、容量を超えた配線とならぬよう、万全の注意をお願いします。

②部屋によって異なる回路と容量・配線となります。図面での確認をお願いするとともに不明な点は、(株)ムラヤマにご相談ください。

③「テーブルタイプ」は、上記規定容量の2口のコンセントを1箇所取り付けます。

④各タイプ小間でのコンセント設置希望あるときは、**提出書類－〔4〕「電灯・電力工事申込書」（有料）**でコンセント取り付け位置を申請登録してください。

⑤200ボルトの電力供給は、会場との協議になります。(株)ムラヤマまでご相談ください。

⑥規定の容量を超えて電力を使用する場合は、(株)ムラヤマまでご相談ください。

(2) 注意事項

- ①小間内配線工事等、二次側の電気工事は出展社の責任とご負担で行ってください。
- ②電気工事を行う全ての作業者は、電気工事法に基づく電気工事士免状を携帯してください。
- ③電気工事に使用する材料は新品が望ましく、規格品を使用してください。
- ④照明器具及び機器の配線に際しては、VVFケーブル以上の電線を使用し配線は固定してください。
ビニールコードの使用やコードのコネクター無の接続はしないでください。
- ⑤白熱灯、抵抗器その他熱を発生する機器は、可燃材と接触したり、または可燃物を熱する恐れのないように設置してください。
- ⑥過電流及び漏電による停電、または電源異常・電圧降下等のため、実演出品物・装置等を破損した場合、主催者はその責任を負いません。出展社は予め事故を防止するため、実演にあたり十分な保護装置を施してください。
- ⑦室内設備の照明は、個別の取り外しや照度変更はできません。既存の操作方法のみでの使用となります。

有料ストックスペース

展示製品、サンプル品、残材、梱包材、空き箱などは、自社小間内での管理をお願いしておりますが、スペースの確保が難しい出展社に対し、事務局では施工、開催期間中を通して会場内に専用のストックスペースをご用意し、1m x 1mのスペースを基本として有料にて貸し出します。

提出書類 [6]「有料ストックスペース利用申込書」にて、2019年5月30日（木）までに申請してください。

通 信 回 線

会期中、小間内にLAN回線を希望される出展社は、**提出書類－〔3〕「通信回線申込書」を2019年5月30日（木）までに申請してください。** 尚、回線の開通は6月28日（金）14:00～順次行います。

●光ファイバー通信

- 会場既存の通信システム専有型…… ¥ 58,320 / 1回線 目安（会場により費用が変わる場合があります）
 - ・会場既存の通信システムを使用します。よって会場の基地局からの幹線ケーブル工事を事務局にて行いますので、**提出書類－〔3〕「通信回線申込書」を2019年5月30日（木）までに申請してください。**
 - ・当サービスの責任範囲は、LANケーブルまでとなります。回線が正常にも関わらず、接続できない場合は、事務局では責任を負いません。
 - ・当サービスでは、IPアドレスは会場既存のルーターより自動取得となります。
 - ・固定グローバルアドレスが必要な場合は事務局へご連絡ください。
 - ・複数台の端末を接続希望の出展社は、別途Hubをご用意ください。

※上記の料金には工事費・基本料金・通信費・申請手数料金・その他諸経費をすべて含んでいます。
また、**2019年6月6日（木）以降のキャンセルについてはキャンセル料（100%）が発生します。**

リース備品

事務局では追加装飾/備品として、下記リース備品をご用意しております。

ご希望の出展社は提出書類―〔5〕「備品リース申込書」を2019年5月30日(木)までに申請してください。

※なお、下記リストにない備品、展示台につきましては別途ご相談、お見積りいたしますので、
㈱ムラヤマ 衣川（きぬがわ） までお問い合わせください。国際フォーラムへの直接連絡はお止めください。

電話：080-1412-7946

Email: m_kinugawa@murayama.co.jp

1 カタログスタンド	2 卓上カタログスタンド	3 受付カウンター
 1-1 A4 6段W250×D390×H1295 ¥5,940 1-2 A4 12段W250×D550×H1700 ¥6,480 1-3 B4 12段W290×D550×H1700 ¥6,480	 W230×D200×H415 A4版 縦3段 1列 ¥2,160	 3-1 W900×D450×H800 ¥8,640 3-2 W900×D450×H930 ¥9,720
4 ユニットカウンター（中棚付）	5 ユニットカウンター（中棚付）	6 サインスタンド
 W1200×D600×H940 ¥15,120	 W1500×D600×H940 ¥19,440	 250角 H900～1700 ¥3,456
7 幕板付きテーブル	8 テーブルクロス	9 丸テーブル 600丸
 W1800×D600×H700 ¥2,700	 2200×1000 ¥2,160	 600丸×H700 ¥4,320

リース備品

事務局では追加装飾/備品として、下記リース備品をご用意しております。

ご希望の出展社は提出書類―〔5〕「備品リース申込書」を2019年5月30日(木)までに申請してください。

※なお、下記リストにない備品、展示台につきましては別途ご相談、お見積りいたしますので、

㈱ムラヤマ 衣川(きぬがわ)までお問い合わせください。国際フォーラムへの直接連絡はお止めください。

電話：080-1412-7946

Email: m_kinugawa@murayama.co.jp

10	脚折れテーブル(B1用)
----	--------------



W1800×D600×H700
仕様 メラミン化粧板 ¥2,700

11	会場規格椅子(会議室)
----	-------------



W520×D570×H800(座面H435)
1脚 ¥1,080

12	折りたたみ椅子(B1用)
----	--------------



W470×D465×H720(座面H425)
1脚 ¥864

13	スタンド式パネル
----	----------



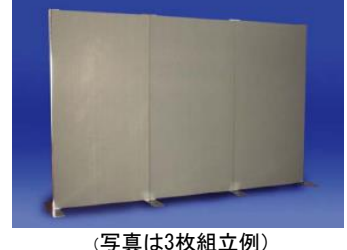
W900×H2100 (写真は3枚組立例)
仕様 メラミン化粧板
1枚 ¥8,640
パネル等の取付・専用フック使用の事
画鋏・テープ止め不可

14	テープパーテーション
----	------------



(写真は2連組立例)
350丸×ポールH857
1本あたり ¥2,700

15	ユニットパネル
----	---------



(写真は3枚組立例)
W900×H2100 1枚あたり ¥8,640
仕様：クロス貼り
パネル等取付け：画鋏/面ファスナー
(フック面) テープ止め不可

16	植木(大鉢/会期中)
----	------------

1例：シュロチク



写真は3枚組立例

平均高 H1600～H2000 ¥8,262
運搬費1室 別途 ¥2,160

17	植木(中鉢/会期中)
----	------------

1例：ポトス



平均高 H600～H1000 ¥6,156
運搬費1室 別途 ¥2,160

18	植木(小鉢/会期中)
----	------------

1例：アビス



平均高 H250～400 ¥2,700
運搬費1室 別途 ¥2,160

リース備品

事務局では追加装飾/備品として、下記リース備品をご用意しております。

ご希望の出展社は提出書類―〔5〕「備品リース申込書」を2018年5月30日(木)までに申請してください。

※なお、下記リストにない備品、展示台につきましては別途ご相談、お見積りいたしますので、

㈱ムラヤマ 衣川(きぬがわ)までお問い合わせください。国際フォーラムへの直接連絡はお止めください。

電話：080-1412-7946

Email: m_kinugawa@murayama.co.jp

19	「A3横サインスタンド」
	
本体サイズ W430×H1300 掲示サイズ W420×H297 1枚 ¥3,240	

20	B1縦キャスターボード
	
本体サイズ W800×H1500 掲示サイズ B1縦 W728×H1030 1台 ¥4,860	

21	三つ折りパーテーション
	
W1800×H1800 脚 390 仕様：合板貼り 1台 ¥6,480	

 掲載無し	
--	--

 掲載無し	
--	--

 掲載無し	
---	--

 掲載無し	
---	--

 掲載無し	
---	--

 掲載無し	
--	--

リース備品費用一覧

NO.	備品名称	備考	単価(税込)
1-1	カタログスタンド	A4縦版 6段	¥ 5,940
1-2	カタログスタンド	A4縦版 12段	¥ 6,480
1-3	カタログスタンド	B4縦版 12段	¥ 6,480
2	卓上カタログスタンド	A4縦版 3段 1列	¥ 2,160
3-1	受付カウンター	W900xD450xH800	¥ 8,640
3-2	受付カウンター	W900xD450xH930	¥ 9,720
4	ユニットカウンター	W1200×D600×H940	¥ 15,120
5	ユニットカウンター	W1500×D600×H940	¥ 19,440
6	サインスタンド	250角 H900～1700	¥ 3,456
7	幕板付きテーブル	W1800×D600×H700	¥ 2,700
8	テーブルクロス	2200x1000	¥ 2,160
9	丸テーブル	600丸×H700	¥ 4,320
10	脚折れテーブル	W1800×D600×H700	¥ 2,700
11	会場規格椅子(会議室)	W520×D570×H800 座面H435	¥ 1,080
12	折りたたみ椅子(B1F用)	W470×D465×H720 座面H425	¥ 864
13	スタンド式パネル	W900×H2100 (パネル取付は専用フック使用)	¥ 8,640
14	テブパーテーション	350丸×H857	¥ 2,700
15	ユニットパネル	W900×H2100パネル取付 画紙、面ファスナーフック面 テープ止め不可	¥ 8,640
16	植木 大鉢	H1600～H2000 運搬費1室に付き別途2,160円 掛かります	¥ 8,262
17	植木 中鉢	H600～H1000 運搬費1室に付き別途2,160円 掛かります	¥ 6,156
18	植木 小鉢	H250～H400 運搬費1室に付き別途2,160円 掛かります	¥ 2,700
19	「A3横サインスタンド	本体サイズ W430×H1300 掲示サイズ W420×H297	¥ 3,240
20	B1縦キャストボード	本体サイズ W800×H1500 掲示サイズ B1縦 W728× H1030	¥ 4,860
21	三つ折りパーテーション	W1800×H1800 脚 390 合板貼り	¥ 6,480

音響関係

	品名		
19-1	赤外線ハンドマイク(パナWX-LT100)x1本	ハンドマイクx2本・有線マイクx4本まで使用可能 G403.404.405.407.408.504.505.507.508.604.605.607.608	¥ 8,640
19-2	会議室拡声システム使用料	上記マイク使用に際し申込が必要です	¥ 12,960

20	赤外線ハンドマイク(JVC-KWWM-PH57)x1本	ハンドマイクx2本まで利用可能(会議室拡声システム使用料含む) G402.502.602.409.510.610	¥ 8,640
----	-----------------------------	--	---------

21	有線マイクx1本	SM-58S.SM58SE	¥ 6,480
22	会議室拡声システム使用料	上記マイク使用に際し申込が必要です 有線4本まで使用可能 G410.503.509.603.609	¥ 12,960
23	ポータブルワイヤレスアンプ	ワイヤレスマイクx2 有線マイクx1本まで接続可能 別途マイクはお申し込みください	¥ 12,960

※赤外線を利用する機器のお持込は、赤外線ワイヤレスマイク・同時通訳レシーバー等の音響機材に影響を与える恐れがございます

※マイクのご利用が3本を超える場合は、別途セッティング料21,600円が掛かります

提出書類一覧

提出書類名		提出区分	提出期限	提出先
1	出展社基本情報	全社提出	5/30(木)	4月10日以降のOTOTEN事務局連絡先 OTOTEN2019事務局 〒135-0061 東京都江東区豊洲3-2-24 豊洲フォレシア8F (株)ムラヤマ内 担当:服部 TEL:070-2313-5793 FAX:03-6221-1914 Email:ototen2019@murayama.co.jp
2	出展社ブースレイアウト届	全社提出		
3	通信回線申込書	希望社		
4	電灯・電力工事申込書	希望社		
5	備品リース申込書	希望社		
6	有料ストックスペース申込書	希望社		
7	音楽著作物利用状況報告書	全社提出	7/12(金)	日本オーディオ協会 事務局 〒108-0074 東京都港区高輪3-4-13 第二高輪借成ビル 4F 日本オーディオ協会 担当:村松・秋山 TEL:03-3448-1206 FAX:03-3448-1207 Email: audiofair@jas-audio.or.jp
8	演奏利用明細報告書	音楽再生利用社		
9	映像ソフト上映利用申込書	映像再生 (BGMあり)利用社		
10	スタンプラリー賞品提供申込書	全社提出	5/30(木)	日本オーディオ協会 事務局 〒108-0074 東京都港区高輪3-4-13 第二高輪借成ビル 4F 日本オーディオ協会 担当:村松・秋山 TEL:03-3448-1206 FAX:03-3448-1207 Email: audiofair@jas-audio.or.jp
	搬入出作業申込・確認書	全社提出	5/10(金)	アートコーポレーション(株) 〒140-0002 東京都品川区東品川1-3-10 東京法人第二営業部 市場開発課 TEL:03-5479-0122 FAX:03-5479-0177 担当:吉田(hiroh-yoshida@the0123.com) 加藤(kaz-kato@the0123.com)

(書類提出や各種問い合わせ先は、上記の提出書類一覧表でご確認ください。)

※ 説明会配布資料、または「OTOTEN2019」ホームページの出展社資料よりダウンロードし、提出資料上部に記載の宛先にFAXまたはメール添付にて提出をお願いします。

※ 「全社提出」書類は、該当の有無にかかわらず必ず提出をお願いします。(出展社名・出展場所明記のこと)

※ 提出期限の厳守をお願いします。期限過ぎたときは、申し込みをお受けできないことがあります。

オフィシャルロゴ



データを配布しておりますので、是非ご活用ください。

<https://www.jas-audio.or.jp/audiofair/>

(JPEGデータ及びIllustratorデータ)

<各種連絡先>

会場・運営管理

一般社団法人 日本オーディオ協会 事務局
担当: 村松・秋山 audiofair@jas-audio.or.jp

〒108-0074 東京都港区高輪3-4-13 第二高輪借成ビル4F
TEL: 03-3448-1206 FAX: 03-3448-1207

OTOTEN事務局 各種提出物管理

会期前 株式会社ムラヤマ内 OTOTEN事務局
4/10～6/28 担当: 服部(はっとり) ototen2019@Murayama.co.jp
TEL: 070-2313-5793 FAX: 03-6221-1914

会期中 ガラス棟7F: ラウンジ内
6/29～6/30 担当: 服部(はっとり) ototen2019@Murayama.co.jp
TEL: 070-2313-5793

施工管理 深夜搬入出管理

株式会社ムラヤマ 第一スペースプロモーショングループ プロモーションセクション
担当: 衣川(きぬがわ) 携帯: 080-1412-7946
〒135-0061 東京都江東区豊洲3-2-24 豊洲フォレシア8F
TEL: 03-6221-0847 FAX: 03-6221-1914

物流管理 一般搬入出管理

アートコーポレーション株式会社 東京法人第二営業部 市場開発課
担当: 吉田 hiroh-yoshida@the0123.com
加藤 kaz-kato@the0123.com
川村 w-Kawamura@the0123.com
〒140-0002 東京都品川区東品川1-3-10
TEL: 03-5479-0122 FAX: 03-5479-0177